

# 平成24年度 大分県中学校総合体育大会 ハンドボール競技

大分県ハンドボール協会 広報部

## 戦況（1日目）

平成24年度 大分県中学校総合体育大会 ハンドボール競技は、新日鉄明野文化センター体育館で開催された。

大会初日は、開会式後に続き予選トーナメント男女の1回戦2試合が行われた。

午後13:30 男子1回戦 東陽中 対 大東中の試合で熱戦の火ぶたが幕を開けた。ゲームが始まると、緊張と暑さからか互いにミスが多く持ち味のハンドボールができない状態が続く。だが、オフェンスの終わりがシュートで終わっていた大東が徐々にペースを掴み前半を7点リードで終えた。

後半、東陽は前半のプレーを修正して望みたいところだったが大東のディフェンスにプレッシャーを与え続けられて、最後まで良い形でシュートを打つことができず敗退を期してしまう。大東は、春中全国制覇を成し遂げた滝尾中と明日の2回戦で戦うこととなった。

続く女子予選トーナメント1回戦 滝尾中 対 植田西中の対戦

序盤、互の持ち味が出た展開が繰り広げられた。滝尾は、相手のミスに乗じて速攻を仕掛けるが植田のディフェンスの戻りもよくシュートまで行けない状態が連続する。

植田はディフェンスからリズムを作り上げ徐々に滝尾を引き離し4点リードで前半を終えた。後半に入っても状況は変わらなかったが、終盤滝尾が意地を見せ追い上げたが力及ばず植田西が19-13で勝利した。

# 平成24年度 大分県中学校総合体育大会 ハンドボール競技

大分県ハンドボール協会 広報部

## 戦況（2日目）

大会2日目、男女の予選トーナメント2回戦が行われた。

この2回戦を勝ち上がれば決勝リーグへ進む事ができる。また、県体3位までの入賞が同時に確定する戦いである。

この2回戦、男子は春中全国制覇した滝尾中と九州選抜大会に出場した2校大分中と明野中が優位と思われる。また女子は、優勝候補の東陽中に市総体で2位と成った原川中が優位と思われCパートは拮抗した戦いが予想される。

\*男子 あ パート代表決定戦 滝尾中 対 大東中

・大東は、キャプテン安部がファイトあふれるプレーでチームを牽引し王者滝尾に立ち向かったが、力及ばず13-29で敗退した。

\*男子 い パート代表決定戦 大分中 対 鶴崎中

・大分は、創部2年目で2年生9人のチームであるが、個人の能力が高くチームとしても高いポテンシャルを維持している。鶴崎は、部員全員の1・2・3年生で挑んだが、大分が終始ゲームを支配し46-8で勝利した。

\*男子 う パート代表決定戦 明野中 対 植田西中

・植田西は、1・2年生で構成されたチーム！ 明野は、3年生がスタメンを連ね平均身長170cmと大型チームである。植田西は、明野の高さを攻めきれずシュートを打つまでにいたらず一方的な展開で明野が38-6で勝利した。

☆女子 A パート代表決定戦 東陽中 対 植田西中

・開始直後は、互いにミスが多く接戦になるかと思われたが、東陽が落ち着きを取り戻し前半10点差で終えた。後半、植田西は健闘したが28-11で東陽が勝利した。

☆女子 B パート代表決定戦 原川中 対 大東中

・原川は、硬いディフェンスから相手に攻撃を許さず前半を17点差で終えた。後半大東は自分たちのハンドボールを取り戻し流れを掴み追い上げを図ったが、時すでに遅しで原川が36-15で勝利した。

☆女子 C パート代表決定戦 明野中 対 鶴崎中

・前半は、互の持ち味を活かし接戦と成った。後半、スタートダッシュに成功した明野が流れを引き寄せ一気に引き離れた。結果、23-13で明野が勝利して決勝リーグへ駒を進めた。

# 平成24年度 大分県中学校総合体育大会 ハンドボール競技

大分県ハンドボール協会 広報部

## 戦況（3日目）

大会3日目、県体入賞を果たした男女3チームが順位をかけてリーグ戦に挑んだ。

また、優勝・準優勝には九州大会への出場権が与えられる事から、熾烈な戦いが予想される中、最終日に最高に熱い戦いが繰り広げられた。

まずは、男子戦況から

\* 1試合目 滝尾中 対 明野中 春中全国制覇を成し遂げ全中優勝の2冠を狙う

滝尾に長身を活かした明野がどれだけ善戦できるか？

明野は、最初のオフェンスで滝尾の藤田にあっさりパスカットされ速攻で1失点を

してしまう。そこから、滝尾の一方的なゲーム展開となり前半を終えて9点差となる。

後半、明野は善戦したが前半の点差が大きく響き29-18で敗退した。

\* 2試合目 大分中 対 明野中 明野は、滝尾戦の悪い流れを引きずったままゲーム

に入ったように思われる。大分は、明野のローテンポでのミスに乗じて流れを掴み

4点差をつけて前半を終えた。後半、明野は羽田・安部の両サイドが奮起し15-15

の同点に追いつく。しかし、大分も意地をみせリードは許さない。接戦と成った試合は

19-18の大分1点リードでラスト1分を迎えた。明野は、大分の攻撃を守りきり残り

15秒でマイボールとした。アグレッシブなパス回しから、ラスト3秒でエース吉良が

シュートを放ちゴールと同時に試合が終了した。19-19の同点で試合は終了した。

\* 3試合目 滝尾中 対 大分中 この試合結果に於いて県体準優勝・九州大会の第

2代表が決まる注目の試合と成った。大分は、王者滝尾を相手にオープンに展開し

全員得点で善戦する。滝尾は淡白なシュートが多く早打ちのせいもあってゴールの

枠をとらえる事ができない。大分のキーパー片山の当たりも良く滝尾に主導権を与

えず11-11の同点で前半を終えた。

滝尾は、前半の内容を修正して山本・利光・藤田が活躍し一気に大分を引き離れた。

大分は、滝尾にプレッシャーをかけ続けられると足が止まり前半の様な動きができな

くなり27-18の9点差で敗退した。

結果、優勝：滝尾中学 準優勝：大分中学 3位：明野中学 と成った。

大分県ハンドボール協会 広報部

# 平成24年度 大分県中学校総合体育大会 ハンドボール競技

大分県ハンドボール協会 広報部

## 戦況（3日目）

### 女子戦況

#### ☆1試合目 東陽中 対 明野中

・ゲームが始まると明野が素晴らしい集中力で優勝候補の東陽を抑えてゲームを支配した。東陽は、「守って速攻」のパターンに持ち込めず苦戦を余儀なくされた。明野は1点ビハインドで迎えた後半、前半の流れに勢いをつけて逆転に成功し3点差をつけてゲームを支配した。その後、一進一退の攻防が続いた。後半19:31 14-12と成ったところで東陽が作戦タイムを要求！1点取ってのからのディフェンスシステムを0-6から3-2-1へ変更して明野の攻撃を封じ込め逆転に成功した。追いつがる明野を1点差で振り切り16-15で東陽が勝利した。

#### ☆2試合目 原川中 対 明野中

・明野は、東陽戦の良い流れを継続したまま自分たちのハンドボールに徹して前半のゲームを支配した。前半を終えて、9-3の明野3点リード！後半に入ると、原川が自力をみせ明野をじわじわ追い詰めて行く。明野はファールが多くなり14-15の原川1点リードで明野に退場者でる。原川は一気に引き離したいところだが、明野はこの危機をチームで守り逆に1点リードとした。この攻防が、勝負のポイントになり20-19で明野が勝利した。

#### ☆3試合目 東陽中 対 原川中

・後のなくなった原川は、東陽に勝って1勝1敗の得失点差に持ち込んで勝機を伺いたい1戦と成った。原川は、前半東陽に善戦し11-13の2点ビハインドで折り返したが、内容は拮抗した内容であった。後半も拮抗した内容で最後まで気を抜けない展開が予想されたが、東陽が持ち前の「守って速攻」が決まりだし原川は、東陽選手の背中を見送る事が多くなった。終わってみれば、後半だけで23-7とトリプルスコア以上の結果となり36-18で東陽が2勝を飾った。

結果 優勝:東陽中学 準優勝:明野中学 3位:原川中学 と成った。

大分県ハンドボール協会 広報部